

目 次

セッション1 文化財等のデジタル化、流通・利用技術

データベースは研究に影響を与えるか

一 国文学研究資料館「日本古典文学本文データベース」利用者調査一

山西史子（愛知淑徳大、国文学研究資料館）、安野一之、安永尚志（国文学研究資料館）・・・ 1

佐賀藩勘定所大目安享保10年1725－安政4年1857に関するメタデータの集合記述

安澤秀一（国文学研究資料館史料館）・・・ 5

聖教調査におけるデータ化の試み－金剛寺一切経調査を手懸かりとして－

宇都宮啓吾（大谷女子大）・・・ 9

平安・鎌倉時代僧侶データベースの構築

田中毅彦、中川優（和歌山大）、富金原賢次（日本IBM）、宇都宮啓吾（大谷女子大）・・・ 15

コンテンツの流通におけるネット上のコンテンツの位置付け

鷲谷正史（早稲田大学、東映アニメーション研）・・・ 19

セッション2 情報構造とその利用

招待講演 考古学研究における柔構造データベースシステムの利用について

宝珍 輝尚、都司 達夫（福井大）・・・ 25

招待講演 2部グラフ構造を用いた類義語の抽出

中渡瀬秀一（総合研究大学院大）・・・ 29

セッション3 情報・知識の構築とモデル化

SS-KWEIC 法を用いた用語間の階層関係自動抽出に関する検討

森本 貴之、浅川 直輝、後藤 智範（神奈川大）、藤原 譲（独行法人工業所有権総合情報館）・・・ 35

用語知識ベースのための編集機能の試作

渡辺 基広、宮崎 林太郎、後藤 智範（神奈川大）・・・ 43

アミノ酸配列研究用データベースの試作

猪股 優（神奈川大）、長内 隆（理化学研）、後藤 智範、山本晴彦（神奈川大）・・・ 47

生物学知識データの構築

真栄城 哲也（ATR）、藤原 譲（独行法人工業所有権総合情報館）、下原 勝憲（ATR）・・・ 53

セッション4 電子図書館・資料館の実現

日本文学研究情報組織化のための国際コラボレーション計画

安永尚志（国文学研究資料館）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 57

図書・各種資料を含む情報共有について

小林昭夫（総合研究開発機構（NIRA））・・・・・・・・・・・・ 61

本格的デジタルアーカイブを目指して：アジア歴史資料センターの実験

牟田昌平（独行人 国立公文書館）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 65